

この世界で“たったひとつ”をあなたに

障がい者が独自の世界観を持ち、ユニークな技法でダイナミックに表現する「ともいきアート」に魅せられてみませんか。



第1回かながわともいきアート展 県知事賞「冬の空」ベイさん

※本作品は第2回かながわともいきアート展での展示はありません

詳しくは2・3面でご紹介

県の人口と世帯
(令和7年8月1日現在)

総人口

9,219,618人 男 4,568,084人 女 4,651,533人

前年同月比

↑7,874人減

世帯数

4,443,079世帯

県のたよりホームページ版

<https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/>



※総人口には性別不詳を含むため、男女の合計と一致しない場合があります

創造は無限 ともいきアートの世界へようこそ

県は、共生社会の実現に向けて、個性あふれる「ともいきアート」の魅力を多くの皆さんに体感してもらい、応援していただく場として、「ともいきアート展」を昨年度から開催しています。ここでは、第1回展示作品の一部*を紹介し、今年も「ともいきアート展」を11月に開催しますので、ぜひアートの持つ力を感じ取ってください。*第2回展覧会での展示はありません



大賞 「不滅の国」 萌木 さくさん



オーディエンス賞 「猫のパズルコアラ」
ねもとおさむさん



ともいき賞 「元気」 佐野 ひとみさん

*視線入力装置を使用し、重度障がい児・者支援アプリケーションEyeMot(岩手県立大学および島根大学)で描かれた作品



佐野さん

私の絵をたくさんの人に見てもらえてうれしかったです。これからも楽しくお絵描きをしていきたいです。



視線入力装置(目の動きを読み取ってパソコン等を操作する装置)と出会い、絵を描くことで自らの可能性を広げている佐野さん。



鳳凰の羽の部分の花は、救いを求める者たちの大地に例えています。生まれ育った神奈川県で大賞をいただき本当にうれしかったです。これからも、たくさんの方に自分の作品を見てもらい幸せになってほしい。そして、大きな個展を開きたいです!



萌木さん



オーディエンス賞は来場者の皆さまの投票で選出されたので賞に対して非常に重みを感じ、自信になりました。



ねもとさん

第1回ともいきアート展について詳しくはこちら



知事メッセージ

県は、障がい者アートを「ともいきアート」としてその魅力の発信に取り組んでいます。

お客様をお迎える私の執務室にはいつも「ともいきアート」が飾ってあります。リース契約していて、3か月に一度、作品は交換されます。リース料は作者への報酬となります。それぞれの作者の思いが独創的な形で表現されていて、部屋に彩りを与えてくれています。

「ともいきアート」には障がい者へのイメージを大きく変える力があると私は思います。昨年11月、約200点の作品を展示した「ともいきアート展」を横浜赤レンガ倉庫で初開催しました。県内外から10日間で約6,000人もの方々にご来場いただき、「感動した」「元気

になった」など多くの声が寄せられました。

展示作品の中から、私は1面に掲載されているベイさんの作品「冬の空」を神奈川県知事賞に選定しました。宮沢賢治の物語に出てくるような優しい世界観で、心がほっこりするような温かさを感じませんか?

今年も11月1日から9日まで、横浜赤レンガ倉庫で開催します。私のような「ともいきアート」ファンの仲間が広がっていくことを期待しています。

神奈川県知事 高橋 祐治



第2回 かながわともいきアート展

— 生きること、表現すること —

11.1(土)~9(日) 10時30分~20時 // 入場無料 // ディレクター:中津川 浩章

展覧会では、約200点の平面・立体作品が展示され、作品の撮影や会話を楽しみながら、アートを自由に鑑賞することができます。「ともいきアート」の魅力に触れられるさまざまなイベントが行われますので、ぜひお越しください。

ワークショップ・グッズ販売

- ワークショップ ★ 似顔絵コーナー
★ 陶器アクセサリづくり など
※一部有料コーナーあり
- グッズ販売 ★ ともいきアートをモチーフにしたグッズ



似顔絵コーナーの様子

ともいきアート鑑賞会

11月9日(日) 全2回

要事前申込 (応募多数の場合は抽選)
全盲の美術鑑賞者である白鳥建二さんと一緒に楽しめる対話型鑑賞会です。



白鳥建二さん(中央)による鑑賞会の様子

「みんなのバルタ」 秀樹さん

この他多数作品展示あり!

場 所 横浜赤レンガ倉庫1号館2階スペース 所在地 横浜市中区新港1-1-1
交 通 JR・市営地下鉄 関内駅から徒歩15分/みなとみらい線 馬車道駅から徒歩6分
問 合 せ かながわともいきアート展事務局 ☎045(620)0131 ※ご来場にあたりお手伝いが必要な場合は、事務局へお気軽にご連絡ください

Check 詳しくはこちら



vol.72 ともいきバトン 今月、株式会社AGRIKO 代表取締役・俳優の小林 涼子さんに伺いました!

違いを知り、認め合い ともに生きやすい社会へ!

AGRIKO FARMでは、約20名の障がいのある方々と地域の女性たちが、苗植えや出荷などの農作業を行いながら、植物をテーマにパッケージ用の絵を描いています。世話をした作物への愛情が絵にもにじみ出て、とても味わい深い作品となっています。農作業の手際の良さはもちろん、描かれる絵の美しさや独特の視点にはいつも驚かされ、人の持つ力や可能性について深く考えさせられます。「かながわともいきアート展」には第1回から関わり、今年の第2回アート展でも審査員をさせていただきます。このアート展が、まだ見ぬ才能が芽吹き、根付くための「土」のような存在になればと願っています。たくさんの方に作品に出会えることを心待ちにしております。



小林 涼子さん

このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。

株式会社AGRIKOについて詳しくはこちら



【ともいきバトンに関する問合せ】 県共生推進本部 ☎045(210)4961 ☎045(210)8854

ともに生きる

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

憲章についてはこちら





Information

※記載のほかに、入場料・保険料・テキスト代等が必要な場合もあります ※事前申込みで定員を超えた場合は抽選します(連絡がなければ参加可)
※記事は9月16日時点の内容であり、変更になる場合があります

必要事項凡例

〒 = 郵便番号 住 = 住所 名 = 氏名
年 = 年齢 性 = 性別 電 = 電話番号
申込みはe-kanagawa 電子申請 をご利用ください

試験・募集

県任期付職員募集(被災地派遣)

東日本大震災被災地への派遣職員を募集します。



- 分野・募集人数(予定):一般事務(事務支援)3人、総合土木12人、建築3人、保健師1人
- 応募期限:10月16日(17時受信まで)
- 募集案内:各地域県政情報コーナー、県くらし安全防災局総務室 ☎045(210)3414 等で配布中、HPにも掲載

県立衛生看護専門学校 学生募集

- 試験区分・募集人数:一般選抜(看護学科)24人
- 1次試験日:11月29日(土)
- 受付期間:10月17日～11月18日
- 入学案内:封筒の表に試験区分を記入し、180円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、同校〒231-0836横浜市中区根岸町2-85-2へ請求 ※詳しくはHPか問合せ

同校 ☎045(625)6767

県職員(障害のある方)募集

- 職種・募集人数:①学校技能員25人②司書2人
- 1次選考日:①11月16日(日)②12月6日(土)
- 受付期間:①10月1～17日②10月1～24日
- 受験案内:各地域県政情報コーナー等で配布中、HPにも掲載

県警察任期付職員募集

- 職務内容:警察職員の福利厚生事務、遺失物・拾得物の取り扱い、文書作成、データ入力等
- 選考日:11月10・11日のうち指定する日
- 受付期間:10月1～21日 ●受験案内:HPに掲載

県営住宅の入居者常時募集

- 内容:空き家692戸(子育て世帯向け3戸含む)
- 入居時期:令和8年1月1日以降
- 受付期間:10月1～15日
- 案内書:県住宅営繕事務所、各地域県政情報コーナー、市区町村の窓口、(一社)かながわ土地建物保全協会等で10月1日から配布

同(一社)かながわ土地建物保全協会 ☎045(201)3673

もり・みず市民事業支援補助金募集

- 内容:森林の整備や河川の浄化対策等、水源環境の保全・再生を目的とした活動にかかる経費の補助
- 募集期間:10月20日～11月17日(必着)
- 募集案内:HPに掲載 ※詳しくはHPか問合せ



県美術展 中高生特別企画展作品募集

- 対象:県内在住・在学の中学生、高校生等
- 応募期限:11月14日
- 募集案内:HPに掲載

同県文化課 ☎045(210)3808

県の計画等の案にご意見を

県は、「重要な計画等」や「規則等」の策定・制定・改定等をする際に、「かながわ県民意見反映手続(パブリック・コメント)」を実施しています。各計画等の案は、県政情報センター、各地域県政情報コーナー等で閲覧できるほか、HPにも掲載しています。

●意見の提出方法:HPか郵送、ファクスで計画等の名称を明記し、各提出先へ
※手話を撮影・録画したDVDの郵送も可

ご意見を募集する主な計画等の案	
かながわのみちづくり計画(改定素案)	
受付期間	10月15日～11月13日(必着)
提出先	県道路企画課 FAX 045(210)8886
問合せ	同課 ☎045(210)6410
第1期 かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画(素案)	
受付期間	10月8日～11月6日(必着)
提出先	県水源環境保全課 FAX 045(210)8855
問合せ	同課 ☎045(210)4352
第2期県スポーツ推進計画(素案)	
受付期間	10月15日～11月13日(必着)
提出先	県スポーツ課 FAX 045(662)5557
問合せ	同課 ☎045(285)0798

お知らせ

個人住民税(第3期分)の納期限

個人住民税(市町村民税と県民税)および森林環境税の令和7年度第3期分の納期限は10月31日(綾瀬市は12月1日)です。納期限までに納めましょう。

同お住まいの市区町村の税務担当課

県・市町村共同 不動産公売

- 入札期間:10月30日～11月6日
- 開札:11月10日(月)10時30分
- 物件:マンション、土地、建物等
- 物件情報等詳しくはHPか、物件を所管する市町村または県税事務所へ

同県税務指導課 ☎045(210)2332

最低賃金の改定

10月4日から県最低賃金が時間額1225円に改定されます。県内で働く常用・臨時・パート・アルバイト等すべての労働者に適用され、使用者はこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。なお、国では中小企業等に対して業務改善助成金等の各種支援や無料相談を実施しています。

同最低賃金については神奈川県労働局賃金室 ☎045(211)7354か県雇用労政課 ☎045(210)5739 ●各種支援等については神奈川県働き方改革推進支援センター ☎0120)910090

教員免許の申請手続きはオンラインで

10月1日から教員免許の申請と、申請に伴う手数料の納付をオンラインで行うことができます。ただし、申請後に書類の郵送が必要です。県内公立学校勤務者は学校経由で書類を提出してください。なお、従来の窓口申請も引き続き可能です。 ※詳しくはHPか問合せ

同県教職員企画課 ☎045(210)8140

違法駐車をなくそう!

県警察は、10月22～31日を「違法駐車追放強化期間」として、街頭キャンペーンや地域住民の方々との合同パトロールなどの広報・啓発活動を行うとともに、違法駐車車両に対する指導・取締りを強化します。

同県警察本部駐車対策課 ☎045(211)1212内線5263



男女共同参画の推進状況に関する届け出

従業員数300人以上の事業所は、男女共同参画の推進状況を11月30日までに届け出てください。

●条例による届出様式:HPに掲載

同かながわ男女共同参画センター参画推進課 ☎0466(27)2117

県立学校芝生化事業への寄付のお願い

児童・生徒のけがの防止や学校周辺への砂ぼこり対策として、県立高校や特別支援学校のグラウンドの一部や中庭の芝生化を行っています。子どもたちにより一層快適なまなびの場を提供するため、引き続きご協力をお願いします。寄付はふるさと納税ポータルサイト等を通じて行うことができます。 ※詳しくはHPか問合せ

同県教育施設課 ☎045(285)1881



催し

下水道ふれあいまつり

- 日程:10月25日(土)10～15時
- 場所:①四之宮ふれあい広場(平塚市)②扇町しらさぎ広場(小田原市)
- 内容:下水処理場見学、微生物観察、ステージイベント、模擬店等

同(公財)県下水道公社 ☎0463(55)7211



多文化共生セミナー

実は身近なイスラムの暮らし 地域のモスクから考える共生のヒント

- 日程:10月20日(月)18時30分～20時 オンライン会議システム(ZOOM)
- 講師:京都産業大学准教授・岡井宏文氏
- 定員:180人 ●申込期限:10月15日
- ※申込方法等詳しくはHPか問合せ

同(公財)かながわ国際交流財団 ☎045(620)5045

副業・兼業セミナー

- 日程:10月25日(土)10～13時
- 場所:横浜市技能文化会館(横浜市中区)
- 内容:副業・兼業を始める前に習得しておくべき法令等の知識や経験者の事例等を学ぶ
- 申込み:HPで10月24日まで(当日受付可)

同かながわjobイベント事務局 ☎0120(703)785

人形浄瑠璃文楽

- 日程:11月9日(日)13時「義経千本桜」道行初音旅、「新版歌祭文」野崎村の段
- 17時「曾根崎心中」生玉社前の段、天満屋の段、天神森の段 ※解説付き
- 場所:県立青少年センター ●定員:各768人
- 料金:3600～1600円(25歳以下の学生1000円)、昼夜通し券6000～2200円
- 申込み:電話かHPで10月1日からチケットかながわ ☎(0570)015415へ



【新版歌祭文】©青木信二

同前記か同センターホール運営課 ☎045(263)4475

国際me-byoフェスタ2025

キャンプラグド

10/25(土)10時～26(日)16時

未病バレー「ピオトピア」(大井町)で開催されるキャンプと音楽のイベントに県のPRブースを出展します!自然の中でリフレッシュして楽しい一日を過ごしませんか。

未病指標体験ブース
●両日開催 ●無料/申込不要

・声によるストレス状態、認知機能や転倒リスク、血管の硬さの測定等

●GREEN×EXPO2027ブース
●26日開催 ●無料/申込不要

・トウクントウクと写真を撮ろう
・選手と一緒にキックターゲットに挑戦しよう!
(湘南ベルマーレフットサルクラブ)

同 県地域政策課 ☎045(210)3260

入場無料
駐車場有料

BIOTOPIA
me-byo valley

所在地:大井町山田300

交通:小田急線 新松田駅からバスで「BIOTOPIA 未病バレーピオトピア」下車すぐ

イベントについての問合せ:株式会社プレックスホールディングス ☎0465(85)1113 月～金曜(祝日を除く)9～18時

公式マスコットキャラクター トウクントウク ©Expo 2027

詳しくはこちら

キャンプはもちろん音楽ライブやワークショップ、キッチンカーグルメ、大人から子どもまで楽しめるプレイランドなど一日中楽しめるイベントです。

この秋、スポーツを始めよう!

10月は県民スポーツ月間

県や市町村、各スポーツ団体が実施するスポーツイベントが盛りだくさん!

主な県主催のイベント情報

スポーツコミュニケーションデー

10月19日(日) 10時～15時

●場所 県立西湘スポーツセンター

●体験種目 走り方教室、スポーツ忍者村、ピッフルボール等

●問合せ 県スポーツセンター 健康・バラスポーツ課 ☎0466(81)5611

武道体験教室

10月26日(日) 10時～16時

●場所 シンコースポーツ県立武道館

●体験種目 弓道、合気道、空手道等

●問合せ 同館 ☎045(491)4321

プロスポーツチームの県民スポーツ月間キャンペーン

試合情報やイベントについてはこちら

富士通レッドウエーブ 奥伊吹選手 © Fujitsu

同 県スポーツ課 ☎045(285)0796

かながわ人づくりコロバ

先生の働き方、進化中!?～子どもたちの未来に向けて

- 日程：10月25日(土)14～16時
- 場所：県立総合教育センター ●定員：100人
- ※YouTubeライブ配信あり
- 内容：教員の働き方改革に関する動画の上映、パネルディスカッション等
- 申込み：HPで10月17日まで
- 問合せ：県教育局総務室 ☎045(210)8078

子ども・若者を理解するための講演会

自分の感情と向き合うアンガーマネジメント

- 日程：10月26日(日)14～16時
- 場所：県立青少年センター
- 講師：アンガーマネジメントファシリテーター・田中貴恵氏 ●定員：100人
- 申込み：HPで10月16日12時まで
- 問合せ：同センター青少年サポート課 ☎045(263)4467

メタバースを活用した「対話の広場」

- 日程：10月28日～11月28日
- 場所：メタバース内イベントスペース「Vket Cloud(ブイケットクラウド)」
- 内容：インクルーシブ教育に関する意見交換
- インクルーシブ教育に関する県および海老名市の取り組みについての報告と解説
- ※詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：県インクルーシブ教育推進課 ☎045(285)1022

依存症公開講座

ギャンブル依存症ってどんな病気？

- 日程：10月30日(木)14時～16時30分
- 場所：大和市市民交流拠点 ポラリス
- 講師：昭和医科大学烏山病院医師・常岡俊昭氏
- 対象：県内在住の方100人
- 申込み：10月21日
- ※申込み方法等詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：県精神保健福祉センター相談課 ☎045(821)8822

ビッグレスキューかながわ

- 日程：11月9日(日)9～12時
- 場所：県立城ヶ島公園(三浦市)ほか
- 内容：救出救助訓練の見学、展示・体験コーナー等 ※展示・体験コーナーは10～13時、詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：県危機管理防災課 ☎045(210)3433



北方領土返還要求運動県民大会

戦後80年 四島(しま)のために、いま私たちにできること

- 日程：10月31日(金)18時～19時20分
- 場所：横浜情報文化センター(横浜市中区)
- 内容：青少年交流会、北方領土現地視察の報告、神戸学院大学教授・岡部芳彦氏による講演等 ※申込不要
- 問合せ：県文化スポーツ観光局総務室 ☎045(285)0905

問質性肺炎・肺線維症に関する勉強会

- 日程：11月1日(土)13～16時
- 場所：はまぎんホール ヴィアマーレ(横浜市西区)
- 内容：専門医による治療等に関する講演および医療従事者による日常生活に役立つ情報の提供
- 定員：400人
- 申込み：HPが往復はがきに〒(〒)と、メールアドレス、参加人数、酸素吸入・車いす利用の有無を明記し、10月15日(必着)までに県立循環器呼吸器病センター総務課〒236-0051横浜市金沢区富岡東6-16-1へ
- 問合せ：同センター ☎045(701)9581

黒岩知事と県民との“対話の広場”

横浜会場

- 日程：11月6日(木)18時30分～20時
- 場所：県庁本庁舎
- テーマ：箱根駅伝から学ぶ!成長するための秘訣
- 定員：150人
- 申込み：電話かHPで10月30日までに県情報公開広聴課 ☎045(210)3672へ

川崎会場

- 日程：11月19日(水)18時～19時30分
- 場所：ソリッドスクエアホール(川崎市幸区)
- テーマ：“まるっと”神奈川観光～東海道でつなぐ食探訪
- 定員：150人
- 申込み：電話かHPで11月12日までに川崎県民センター ☎044(549)7000へ

森林ウォーク

- 日程：11月23日(日・祝)9時に小田急線・秦野駅南口集合～15時
- 場所：菖毛・春嶽湧水コース(秦野市)
- 内容：森林浴や自然観察、森林セラピー®ガイドの解説を楽しみながら散策する
- 定員：30人 ●費用：1000円
- 申込み：HPが往復はがきに全員の〒(〒)と催し名を明記し、10月6～17日に県森林協会〒243-0018厚木市中町2-13-14-604 ☎046(240)0500へ
- 問合せ：同協会か県森林再生課 ☎045(210)4342

かながわ畜産の日フードフェス

- 日程：11月2日(日)10～15時
- 場所：湘南台公園(藤沢市)
- 内容：県産畜産物(焼肉・乳製品等)の販売、子ども向け畜産クイズ、畜産に関するパネル展示等
- 問合せ：県畜産課 ☎045(210)4508

県障害者技能競技大会

- 日程：①11月8日②11月15日10～12時(併催イベントは12時～14時30分)
- 場所：①関東職業能力開発促進センター(横浜市旭区)②神奈川障害者職業能力開発校
- 種目：ビルクリーニング、表計算等全13種目
- ※申込み不要、詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：県(独行)高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部 ☎045(360)6010 FAX 045(360)6011

ウインドサーフィンワールドカップ

- ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
- 日程：11月13～17日
- 場所：津久井浜海岸(横須賀市)
- ※観覧は申込不要、詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：県横須賀三浦地域県政総合センター企画調整課 ☎046(823)0433

青少年のためのロボフェスタ

- 日程：11月16日(日)10時～15時30分
- 場所：県立青少年センター
- 内容：県内の大学や高校、企業などによるロボットや科学技術等の体験・展示ブースの出演
- ※申込み不要、詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：同センター科学支援課 ☎046(222)6370

脱炭素につながる 買い物、始めませんか

かながわ CO₂ CO₂ ポイント+

かながわ コツ コツ プラス
かながわCO₂CO₂ポイント+

県内の対象店舗で、CO₂(二酸化炭素)の排出が少ない商品・サービスを購入された方に、各店舗の通常ポイントに加えて、ポイントを上乗せします。

対象期間

10月1日
～12月26日

脱炭素につながる商品・サービスの購入でポイントが貯まる

通常のポイントも貯まる

詳しくはこちら

●コンビニエンスストア、スーパーマーケット等
12事業者・約800店舗

●問合せ：県かながわ脱炭素アクション創出事業事務局 ☎050(1721)5690
月～金(祝日を除く)9時30分～17時30分

県発達障害支援センター公開講座

発達障害の理解と支援

- 日程：11月24日(月・休)13時30分～16時
- 場所：県総合医療会館(横浜市中区)
- 講師：国立障害者リハビリテーションセンター研究所発達障害研究室長・和田真氏
- 定員：200人
- 申込み：電話かHPで10月10日～11月14日に県立中井やまゆり園地域支援課 ☎0465(81)0288内線615へ

箱根ジオパークフォトコンテスト作品展

- 令和6年度入賞作品等を県施設などで展示しています。箱根ジオパークの魅力を表現した作品をぜひご覧ください。
- 開催期間：令和8年3月29日まで
- ※会場等詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：県西地域県政総合センター商工観光課 ☎0465(32)8908



令和6年度最優秀賞
「朝焼けの雲海と富士山」

山・川・海の連続性を考える県民会議

- 日程：11月8日(土)13時にJR大磯駅集合～17時(貸し切りバス利用)
- 内容：砂浜の回復に向けて国が事業を行っている西湘海岸の現場見学、意見交換
- 定員：40人
- 申込み：HPがはがき(1枚で2人まで)に全員の〒(〒)とを明記し、10月24日(必着)までに県河港課へ
- 問合せ：同課 ☎045(210)6514

施設情報

図は10月1日～11月15日までの休館日を記載しています。ご利用の際は各施設等の最新情報をご確認ください。

県立愛川ふれあいの村

親子の!あいかわ森のようちえん

- 日程：12月6日(土)10時30分～15時
- 内容：野遊び
- 対象：年少～年長児を含む家族40人
- 費用：1500円(3歳～中学生1000円)
- 申込み：電話で10月1日～11月10日に同施設 ☎046(281)1611へ



講座

かながわコミュニティカレッジ

11・12月開講講座

- ①新聞記者に学ぶ文章・写真・編集スキルアップ
 - ②野生動物リハビリテーター養成(講義編)
 - ③シニアライフアドバイザー養成
- 場所：かながわ県民センターほか(①は一部オンライン開催)
 - 定員：各30人
 - 申込期限：①②10月30日③11月12日
 - 費用：9000～4500円 ※詳しくはHPが問合せ
 - 問合せ：同事務局 ☎045(620)0743

ペーパーティーチャー研修講座

- 日程：11月17日(月)13時15分～15時30分
- 場所：県立総合教育センター
- 内容：教職の魅力や教員の仕事、教員免許制度
- 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のいずれかの教員免許状を所有している方、または免許が失効している方50人
- 申込み：HPで10月1日～11月14日に同センターへ
- ※研修の終了後に県の臨時的任用職員・非常勤講師登録会を実施、詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：同センター ☎0466(81)1759

防災講座

マンションと防災

- 日程：12月6日(土)13～15時
- 場所：県総合防災センター
- 講師：防災士・後藤浩志氏
- 内容：マンションにおける防災について実践例を踏まえて学ぶ
- 対象：マンションの防災組織担当者等100人
- 受付期間：10月15日～11月6日
- ※詳しくはHPが問合せ
- 問合せ：同センター防災企画課 ☎046(227)0001

相談

障がい者の職場定着に関する相談

- 県内企業を対象に障がい者雇用に関する相談にお応えします。必要に応じてアドバイザーの派遣も行います。
- 相談日時：月～金曜(祝・休日を除く)10～17時
- オンラインでの面談も可
- 相談電話：☎044(201)8733
- ※HPでも相談受付可
- 問合せ：県雇用労政課 ☎045(210)5871

アプリ「マチイロ」で県のたよりが読めます!

二次元コードからアプリをダウンロードし、お住まいの市町村を登録してご利用ください!

iOS版

Android版

毎月1日
配信

読者プレゼント

「県のたより」読者アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で20名の方に、「ともいきアートコラボレーションコースター」(いずれか1つ)をプレゼントします。

申込み▶HPがはがきで〒(〒)と「県民会議」と「県のたより」10月号について①参考になった記事、②ご意見・感想を明記し、10月1～20日にご応募ください。(応募は1人1回まで)

HP 応募は電子申請から

はがき 県知事室県のたよりグループ 〒231-8588 所在地省略可

※個人情報適切に管理し商品の発送のみに利用、当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます

●問合せ：県知事室 ☎045(210)3662

宝くじ

宝くじの発売は今年で80周年!

宝くじは県内で購入しましょう

県内で販売された宝くじの収益金は、子育て支援や学校教育施設の整備など、さまざまな分野に使われ、皆さんの身近な暮らしに役立っています。

▶関東・中部・東北自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
10月15日～11月11日	100円	1500万円×1本 (1等前後賞合わせて2000万円)
10月20日～11月18日 (実りの秋くじ)	200円	3000万円×2本 (1等前後賞合わせて5000万円)

▶全国自治宝くじ

発売期間	単価	1等賞金×本数
10月20日～11月11日 (スクラッチ)	200円	100万円×50本
10月22日～11月20日 (スクラッチ)	300円	1000万円×8本

宝くじ売場や販売スケジュールなどが分からない場合は HPでもご確認いただけます

宝くじコールセンター▶ ☎(0570)011192

●問合せ：県財政課 ☎045(210)2291

県の業務などの相談窓口が分からない場合は

県民相談ナビ・デスク

月～金曜(祝・休日除く)
☎045(321)6865 9時～16時30分

あなたの声をインターネット・手紙・FAXで県政にお寄せください!

わたしの提案

神奈川県 わたしの提案

インターネット	神奈川県 わたしの提案 Q
手紙	〒231-8588 県情報公開広聴課 広聴グループ 「わたしの提案」と書き添ってください。県の施設や市区町村の窓口で専用用紙もあります。
FAX	045(210)8833

●問合せ：県情報公開広聴課 ☎045(210)3672

かながわ コンテンツ 10月のTV&ラジオ

放送局	放送日時	内容
カナフルTV	日曜 18:00～18:30	
	5日	この秋熱い!デフリンピック徹底ナビ[知事出演]
	12日	新航路開拓!かながわシーラドで行く港町の魅力
テレビ	26日	若い力む!地域の安全を守る「消防団」
KANAGAWA Muffin	土曜 8:30～8:55	
	4日	新航路開拓!かながわシーラドで行く港町の魅力
FMヨコハマ 84.7MHz	11日	この秋熱い!デフリンピック徹底ナビ[知事出演]
	18日	平塚の恵みがぎゅっ!新名物☆トマ醬カレー
ラジオ	25日	若い力む!地域の安全を守る「消防団」

※放送日時、内容は変更する場合があります

※HPで過去の番組を視聴できます

●問合せ：県知事室 ☎045(210)2038

県工芸技術所 所蔵品公開

国が指定する伝統的工芸品である鎌倉彫、箱根寄木細工、小田原漆器などの所蔵品を専門職員が詳しく解説します。

●日程 **11月19・26日、12月3日** (各日2回(10時・14時))

●定員 各回6人 ●所在地 小田原市久野621

●交通 JR・小田急線 小田原駅からバスで「久野車庫前」下車すぐ

●申込み 電話かファクスで各開催日の前日までに下記問合せ先へ

令和8年度開催決定!

「KOUGEI EXPO in KANAGAWA」(伝統的工芸品月間国民会議全国大会神奈川大会)が令和8年11月6日～9日に県内で開催されます。

県内および全国の伝統的工芸品の展示・販売のほか、伝統工芸士による実演や体験プログラムなど、さまざまなイベントを開催します。

鎌倉彫

箱根寄木細工

小田原漆器

所蔵品公開についてはこちら

かながわ県民センターでも小展示を行います

期間 10月31日～11月10日
9時～17時15分
(10月31日は13時から、11月10日は12時まで)

●問合せ：県中小企業支援課小田原駐在事務所(工芸技術所) ☎0465(35)3557 FAX 0465(35)3936
(「KOUGEI EXPO in KANAGAWA」については県中小企業支援課 ☎045(210)5556)

「県のたより」の発行経費に充てるため、広告を掲載しています。広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、県が推奨するものではありません。

こあじろ 「小網代の湿原」

写真:横浜市・マユミーヌさん

秋に小網代の森へ行き、散策路を歩きました。デッキは広くて歩きやすく、森から海への生態系のグラデーションが楽しめます。

- ▶ 場所:小網代の森(三浦市)
- ▶ 撮影:令和6年11月



編集/発行(毎月1日発行)
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県 政策局 知事室
☎045(210)1111(代表)
☎045(210)3662 ㊚045(210)8834



県公式X(旧Twitter)
@KanagawaPref_PR

※記事は9月16日時点の内容であり、変更になる場合があります

10月は
里親月間

変わるのは子どもたちの未来 里親になって共に歩もう

＼ Q & A ／

Q. 私でも里親になれますか？

A. 研修の修了や経済困窮していないことなど、**一定の要件を満たせば誰でもなることができます。**また、**共働きや実子がいるご家庭**などでも里親になることができます。



Q. 子どもを迎え入れる期間はどのくらいですか？

A. 児童が18歳になるまで長期間で受け入れることもあれば、週末や夏休みなどの短期間だけ受け入れる**「3日里親」**など期間はさまざまです。

Q. 養子との違いは何ですか？

A. 養子縁組は法的に親子関係となりますが、里親制度は**法的な親子関係は結ばず一定期間子どもを養育する制度**です。

Q. 支援団体や行政のサポートは受けられますか？

A. 児童相談所や先輩の里親の他、里親センターひこばえや里親会などが**里親になった方のサポート**をしてくれます。また、必要な費用は国や県が定めた金額が支給されるので、**金銭面でのサポート**も充実しています。

＼ 里親制度とは ／

さまざまな事情から家庭で暮らせなくなった子どもを、一定期間、自分の家庭に迎え入れて、温かな愛情をもって養育し、育ちを支えるための制度です。里親として活動することはもちろん、里親家庭を温かく見守ることも、里親や子どもたちにとって大きな支えになります。

詳しくはこちら



里親経験者からのコメント

戦争がなく、平和な世界だから里親ができる。大好きな人と一緒にいて、毎日、お腹が空いたらご飯が食べられ、ゆっくりと寝られる。大きくなって、「私が生まれてきて良かった」という実感を持ってもらえる里親になれたら良いなあと思います。



●里親センターひこばえ

里親同士の交流の場として活動している他、里親に関する知識や相談先などの情報提供、養子縁組に関する相談にも応じています。

☎046(205)6092 月・水・金・土 10~16時



ひこばえ

詳しくはこちら



●児童相談所

お住まいの地区を担当している児童相談所にご相談ください。

詳しくはこちら



【上記記事に関する問合せ】 県子ども家庭課 ☎045(210)4655 ㊚045(210)8868

地域にゆかりのある伝統文化を現代に再生 カナガワ リ・古典プロジェクト in 横須賀



チャッキラコ(三浦市)

カナガワリ・古典プロジェクトは、地域ゆかりの伝統文化を新しい発想で活用し、再(Re・リ)発信する取り組みです。ユネスコ無形文化遺産である「チャッキラコ」など、**今年は三浦半島のさまざまな暮らしにスポットを当てています。**

12.6(土) 14時~17時30分

横須賀市文化会館大ホール

●交通 京急 横須賀中央駅から徒歩10分
JR横須賀駅からバスで「文化会館前」下車徒歩3分

●演目 とらおど 虎踊り(横須賀市)、チャッキラコ(三浦市)、
あめやおど 飴屋踊り(横須賀市、三浦市、千葉県)など

●申込期間 (1次)10月1日(水)~31日(金)

※応募多数の場合は抽選、2次募集もあり
※その他ワークショップあり、要申込み

詳しくはこちら



かながわ県民文化祭

リ・古典プロジェクトは「かながわ県民文化祭」のプログラムの一つです。他にも12月まで県内各地で多彩なプログラムが行われます。プレゼントキャンペーンも行いますので、ぜひご参加ください。

詳しくはこちら



【上記記事に関する問合せ】 リ・古典プロジェクトについては県文化課 ☎045(210)3806 ㊚045(210)8870
県民文化祭については県文化課 ☎045(210)3808 ㊚045(210)8870



10月17日~23日は「薬と健康の週間」です

【問合せ】 県薬務課 ☎045(210)4967

かかりつけ薬剤師や健康サポート薬局・認定薬局を活用し、薬を正しく使いましょう。
今使っているお薬の相談はかかりつけ薬剤師へ。